

夜間定時制の廃校を考えるQ&A

Q 夜間定時制高校を希望する生徒はいるのですか？

A 定時制にはいろいろな生徒が通っています。

- ・全日制に入れなかった生徒
- ・様々なハンディがあったりして全日制では学びきれない生徒
- ・学齢を過ぎていてあらためて勉強し直したい生徒
- ・働いている生徒や夜間中学卒業生 … etc

基本的には全日制高校が足りないためですが、今の全日制高校には入学しにくい、なじめない、学びきれない生徒がたくさんいます。

Q 全日制・定時制が併置されていることは問題なのですか？

A 定時制廃校の理由は「全日制と定時制が併置されている問題を解消する」とのこと。夜間定時制は、昼間の学校が終わった後にあいた施設を利用して夜の学びを保障するという、ある意味「効率的」な学校として活用されてきました。全日制と定時制の間で起こる問題は教職員や生徒の話し合いで解決し、逆にお互いを理解し尊重し合うという教育的効果も発揮してきました。



都立立川高校



都立小山台高校



都立雪谷高校



都立江北高校

Q どこかの定時制には入れるのでは？

A 夜間定時制高校は、全日制に合格できなかった生徒や高校中退の生徒が最後にたどり着くセーフティネットの役割も果たしています。夜間定時制は自宅や勤務先に近い学校でなければ通えきれません。長年の統廃合でピーク時の半分に減らされ、定時制の空白地域もできたために多摩地区や江戸川・足立などでは定時制が足りません。特に立川高校は、八王子市内の夜間定時制が全廃されたこともあって生徒が集中し、二次募集で定員を超えています。こういう学校までつぶせば生徒の学習権まで奪ってしまいます。

Q 「チャレンジスクール」があればいいのではないですか？

A 「チャレンジ校」は人気がありますが、それだけに入学は大変。全日制より高倍率を乗り越えなければなりません。しかも全日制と同じ日に試験があります。通っている生徒層も違い、夜間定時制の代替にはなりません。チャレンジスクールを増やすから夜間定時制をつぶしてもいいというのは理由になりません。

都立高校のいまを考える全都連絡会

連絡先 佐藤 (050-5803-9695)